

適性検査Ⅰ 出題のねらい（平成30年2月3日実施）

問1 神奈川県を題材に、資料の内容を読み取ったり、森林の働きを資料に基づいてまとめたりすることを通して、主に表現コミュニケーション力及び社会生活実践力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) 会話文や資料から、神奈川県の特徴や森林の働きなどを読み取り、あてはまるものを選択する。
- (2) 資料を読み取り、森林の働きについて適切にまとめ、言葉で表現する。

問2 学校紹介パンフレット作りを題材に、パンフレットの内容や、ページの割り振りを考えたりすることを通して、主に科学・論理的思考力及び社会生活実践力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) パンフレットの内容と構成を関連付けて考え、パンフレットの指定されたページの内容としてあてはまるものを選択する。
- (2) ページの構成や製本の仕方を読み取り、指定された紙の両面が何ページになるかを考え、ページ番号を求める。

問3 豆電球の回路を題材に、箱の中の導線のつながり方を考えたり、階段の電灯などに使われているスイッチの回路を考えたりすることを通して、主に科学・論理的思考力及び社会生活実践力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) 図と実験結果から、箱の中の導線のつながり方を考え、あてはまるものを選択する。
- (2) 会話文と図から、階段のスイッチの回路を考え、あてはまるものを選択する。

問4 横浜港の貿易額や円高ドル安を題材に、横浜港の貿易の特徴を読み取ったり、円高ドル安について説明をしたりすることを通して、表現コミュニケーション力、科学・論理的思考力及び社会生活実践力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- (1) 全国と横浜港の貿易に関する資料を読み取り、内容として、あてはまるものを選択する。
- (2) 会話文から円高ドル安について理解し、輸出した自動車を売った金額をドルから円に交換したときの金額に換算し比較することで、円高ドル安になると日本の会社の利益が減る理由を具体的に文で説明する。

適性検査Ⅱ 出題のねらい（平成30年2月3日実施）

問1 人口知能（AI）を題材に、日本が抱える課題や、その解決に向けてのAIの可能性を資料から読み取り、自分の考えを表現することを通して、主に表現コミュニケーション力及び社会生活実践力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- （1） 資料から、AIの特徴や日本の生産年齢人口の推移などを読み取り、あてはまるものを選択する。
- （2） 日本が抱える課題（問題）とAIを活用することによる解決に向けての可能性について、資料から読み取り、AIを活用していくためにどのようなことを学びたいか、自分の考えをまとめ、適切に文章で表現する。

問2 バスケットボールの試合を題材に、特別ルールを考えることを通して、表現コミュニケーション力、科学・論理的思考力及び社会生活実践力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- （1） 会話文と特別ルールから、試合を特別ルールで行うねらいを読み取り、あてはまるものを選択する。
- （2） 会話文、試合の記録及び試合の記録のかき方を理解し、試合の記録の続きを図で表現する。

問3 中等教育学校への通学を題材に、通学方法に関する資料を読み取ったり、学校までの道のりと時間の関係をグラフに表したりすることなどを通して、表現コミュニケーション力、科学・論理的思考力及び社会生活実践力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- （1） 通学方法に関する表や資料を読み取り、条件に合う人数を求める。
- （2） 学校までの歩数と時間から、道のりと時間の関係をグラフで表現し、歩く速さを求める。

問4 てこを題材に、実験結果から確認できることを考えたり、おもりの重さと支点からの距離の関係性を考えたりすることを通して、主に科学・論理的思考力の基礎的な力をみることをねらいとした。

- （1） てこの実験結果からわかることとして、あてはまるものを選択する。
- （2） 会話文、実験及び図から、てこにつるしたおもりの種類や数を変えたり、支点からのきよりを変えたりしたときの、おもりの重さと支点からのきよりを求める。

グループ活動による検査 出題のねらい（平成30年2月3日実施）

与えられた課題について、自分の意見をまとめた後、グループでの話し合いを行い、集団の中での人間関係構築力の基礎的な力と中等教育学校で学ぼうとする意欲や目的意識をみることをねらいとした。

課題1 県立中等教育学校での、健康を保つために運動を継続的に行う取り組みの準備の場面を設定する。中等教育学校の6年間でどのように体育の授業に取り組んでいきたいかと、学年で運動を継続的に行う取り組みの内容について、自分の考えをまとめ、それぞれの発表をもとにグループで話し合って1つの案をつくる。

課題2 県立中等教育学校での、健康を保つために運動を継続的に行う取り組みの準備の場面を設定する。中等教育学校の6年間でどのように体育の授業に取り組んでいきたいかと、クラスで運動を継続的に行う取り組みの内容について、自分の考えをまとめ、それぞれの発表をもとにグループで話し合って1つの案をつくる。

〈参考〉

受検者を男女別に8人程度のグループに分け、相模原中等教育学校、平塚中等教育学校ともに3回の検査を実施した。

検 査	検査時間	検査課題
第1回検査	12:40～13:20	課題1
第2回検査	13:55～14:35	課題1
第3回検査	15:10～15:50	課題2